

佐賀県知事 様

住 所 佐賀県小城市三日月町久米 1759-2
団 体 名 ふるさと・夢つむぎネットワーク
代表者職・氏名 会長 野口 直志

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年8月17日付け県協第935号、令和2年11月6日付け県協第1477号、令和3年2月4日付け県協第2077号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	牛尾山再生活性化事業
寄附受入額	4,567,500円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>【牛尾山再生活性化事業】</p> <p>1. 耕作放棄地維持管理事業 期間：2020年4月1日～2021年3月31日 場所：牛尾山 当団体管理の梅畑、オリーブ畑 参加者：当団体会員及び牛津高校、西九州大学、一般参加ボランティア 活動：畑草刈り、梅剪定、梅収穫</p> <p>2. 体験イベント事業 期間期間：2020年4月1日～2021年3月31日 場所：牛尾山特設会場又は当団体管理の畑 参加者：当団体会員、牛津高校、一般参加者 活動：梅収穫体験、ピザ作り体験等、青竹炊飯体験</p> <p>3. 商品開発事業 期間：2020年4月1日～2021年3月31日 場所：牛津高校、西九州大学他 参加者：当団体会員及び牛津高校、西九州大学等 活動：当団体の管理畑の収穫物を活用したレシピを募集、試作品開発を行った。</p>	
事業実施の成果・効果(見込み)	
<p>1. 耕作放棄地の維持管理をする事で、畑の荒廃を防止すると共に、人の手が入る事で藪化を防止し猪等の獣害の侵入の被害拡大防止が出来た。また、梅畑の手入れをする事で梅の開花状況を改善し大勢の人々が牛尾山を散策し里山の観光に貢献に繋がった。更に品質の良い梅を収穫出来、収量約1.5割増加させた。</p> <p>2. 体験イベントを開催する事で、農業や食の大切さを再発見してもらった。また、自然に触れる事で子供の健全育成を図ると共に、当団体の活動賛同者を募り里山の整備活動に参加してもらい、地域の活性化を図る。イベント参加者の6割以上の方々が又参加したいとの声をもらっている。</p> <p>3. 当団体で収穫した梅やオリーブを活用し牛津高校とコラボでの商品開発アイデアを募集し、検討した。 牛津高校、西九州大学とコラボした商品開発を行い、梅まつり会場等で販売の計画であったが、コロナ禍の影響で梅まつりが中止となる。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		牛尾山再生活活性化事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	4,567,500	
		収入 計	4,567,500
支 出	謝金	450,000	
	旅費	450,000	
	印刷製本費	90,000	
	消耗品費	110,500	
	使用料・賃借料	90,000	
	人件費	1,550,000	
	返礼品等の調達に係る費用	1,250,000	
	返礼品等の送付に係る費用	120,000	
	広報に係る費用	70,000	
	事務に係る費用	387,000	
		支出 計	4,567,500

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。